

# S-NET NEWSLETTER



## お知らせ

### 学生活動を支援します！

高等教育コンソーシアム信州では、地域貢献活動や、異なる大学の学生間交流ができる活動など、学生が主体となって行う活動への支援事業に取り組んでいます。代表学生が高等教育コンソーシアム信州加盟校の所属であり、指導・助言をする責任者が、代表学生の所属する大学の教職員であれば、どなたでも対象となります。

今年度は初めて、採択予定件数を5件程度として公募し、6月30日までの公募期間中に3大学の学生から合わせて20件を超える申請を受け付けました。厳正に審査をすすめ、支援する活動を決定いたしました。

採択された活動の詳細は、高等教育コンソーシアム信州のホームページからご確認いただけます。<<http://www.c-snet.jp/activity/>>

**公募**  
**学生活動を支援します！**  
支援金額：活動1件につき6万円以内  
採択予定件数：5件程度

支援対象（いずれかに該当する活動）  
▶地域貢献活動  
▶異なる大学の学生間交流ができる活動

高等教育コンソーシアム信州では、学生が主体となって行う活動を支援します！

### 長野県との学生募集共同PR事業「信州で学ぼう！」



平成26年度から実施している、長野県と共同で学生募集について発信していくPR事業「信州で学ぼう！」。今年度は、加盟10大学それぞれでどんな学問が学べるのか、どんな業種に就けるのか、等を簡潔にわかりやすく紹介したリーフレットを作成し、県内の高校1・2年生全員に配付します。

また、「信州で学ぼう！」ホームページでも、県内大学のオープンキャンパスや入試相談会等のイベント開催情報、各大学で学べる学問分野等を掲載し、地元進学のメリットについて紹介します。

今年度も引き続き、県内大学の魅力を発信していきます。「信州で学ぼう！」ホームページもぜひご覧ください。  
<<http://www.c-snet.jp/manabo/>>

◻ リーフレットの一部

### 県内10大学合同学生キャンプ @高遠 開催！ ～2019年9月5日(木)・6日(金)～



昨年のキャンプのグループワークの様子

加盟大学の学生を対象とした毎年好評の学生キャンプ：Global Camp 2019 を、2019年9月5日(木)・6日(金)に伊那市高遠町の国立信州高遠青少年自然の家にて開催します。今年も留学生との合同キャンプです。「他者との関わりの中で自分を知る（自分と他者、日本文化と外国文化）」をテーマとして、スポーツ活動、英語劇制作等の様々なプログラムをご用意しています。他大学の学生、留学生や教職員と楽しく交流しながら、異文化についても学べる大変良い機会となっています。

2019年9月5日(木)・6日(金) 1泊2日  
国立信州高遠青少年自然の家  
**GLOBAL CAMP 2019**

新しい出会い！  
★スウェーデン学生との交流  
★キャンパスツアー  
★英語劇 (A・B・C)

楽しく交流！  
新しい自分を見つけてみよう

申込み先  
各大学、各キャンパスの学務（教務）課までおたずねください。

参加費 2,000円

お問合せ  
高等教育コンソーシアム信州事務局  
（信州大学 経営学研究所）  
Tel. 0268-81-2427 Mail: info@shinshu-c-snet.jp

申込締切 7月23日（火）

高等教育コンソーシアム信州  
The Consortium of Higher Education in Shinshu

### 2大学で「看護学部」開設

2019年4月、清泉女学院大学、長野保健医療大学に、「看護学部」が開設されました。

インターンシップ成果報告会開催報告

平成30年12月に開催した「インターンシップ成果報告会」では、加盟大学のうち、4大学から8名の学生が発表を行い、遠隔講義システムによって4大学の7会場に配信されました。長野県内の多様な研修先での体験報告に加え、海外インターンシップに参加した体験も3例報告されました。

各会場にはこれからインターンシップを考えている学生、大学教職員、企業関係者など89名の参加があり、「ただ参加するだけでなく、事前学習と振り返りがより学習を深めると分かった」「大学の枠をこえて体験発表を共有できて、とても貴重な機会だった」等の意見が寄せられました。



発表の様子(遠隔配信)

県内10大学合同学生キャンプ開催報告



スポーツ活動の様子

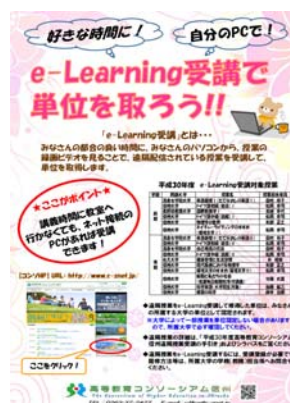
平成30年9月6日・7日、伊那市高遠町の国立信州高遠青少年自然の家にて、県内10大学合同学生キャンプ「Global Camp 2018」を開催しました。事前にプログラムの企画、運営を行う学生スタッフ会(2大学の学生2名)を組織し、テーマやプログラムを考えました。

「普段とはちがう、自分にでよう」ことを目指して、スポーツ活動、英語劇作り、キャンプファイヤーなどのプログラムに取り組みました。

6大学から学生・留学生あわせて25名の参加があり、楽しみながら交流を深めるとともに、参加者それぞれが「普段とはちがう自分」を発見できた有意義なキャンプとなりました。

平成30年度遠隔授業受講状況

授業科目名	担当教員	受講登録者		聴講	合計	
		全体	うち単位互換受講者※			
前期	英語基礎Ⅰ(たてなおしの英語Ⅰ)	田村 亮子(清泉文学院大学)	128	64	8	136
	検索の科学	鈴木 治郎(信州大学)	69	0	0	69
	ドイツ語初級(総合)Ⅰ	松岡 幸司(信州大学)	55	4	0	55
	国際看護学Ⅰ	宮越 幸代(長野県看護大学)	19	6	0	19
	ドイツ語中級(読解)Ⅰ	松岡 幸司(信州大学)	5	0	0	5
	物理学の世界	矢部 正之(信州大学)	157	0	0	157
後期	ネイチャーライティングのすすめ(環境文学Ⅰ)	松岡 幸司(信州大学)	54	1	0	54
	発信のためのやさしい英作文練習ゼミ	加藤 鏡三(信州大学)	21	0	0	21
	英語基礎Ⅱ(たてなおしの英語Ⅱ)	田村 亮子(清泉文学院大学)	53	20	6	59
	ドイツ語初級(総合)Ⅱ	松岡 幸司(信州大学)	29	2	0	29
	自己発見の方法	田村 亮子(清泉文学院大学)	33	6	0	33
	ドイツ語中級(読解)Ⅱ	松岡 幸司(信州大学)	1	0	0	1
計	健康管理と生活習慣	林 相俊(佐久大学)	63	11	0	63
	現代医療における物理学	矢部 正之(信州大学)	134	1	0	134
	環境文学のすすめ(環境文学Ⅱ)	松岡 幸司(信州大学)	33	1	0	33
	新聞と私たちの社会(信濃毎日新聞社寄附講義)	分森 大夏(信州大学)	47	0	0	47
	科学英語(大学院生対象)	加藤 鏡三(信州大学)	15	0	0	15
	検索の科学	鈴木 治郎(信州大学)	10	0	0	10
計		926	116	14	940	



平成30年度は、前期・後期合わせて116名が遠隔授業を受講しました。

遠隔授業は、遠隔講義システムを用いたリアルタイム受講のほか、自分の都合のよい時間に授業録画を視聴するe-Learning受講で履修できる授業も多く、履修学生それぞれに適したスタイルで受講し単位を修得しました。

～加盟団体一覧～

- 正会員 公立諏訪東京理科大学, 佐久大学, 信州大学, 清泉女学院大学, 長野県看護大学, 長野県立大学, 長野大学, 長野保健医療大学, 松本歯科大学, 松本大学
- 特別会員 長野県
- 賛助会員 株式会社映像センター, メディアサイト株式会社, 自然科学研究機構国立天文台 野辺山宇宙電波観測所

